

# 令和3年度公益社団法人三重県獣医師会定時総会議事録

開催日時: 令和3年6月20日(日)14時~15時25分

開催場所: 津市羽所町345 第一ビル6階 大会議室

正会員数: 219名(令和3年6月1日現在)

出席正会員数: 156名(本人出席21名、書面による議決権行使出席135名)過半数110票

## 1 開会

小畑専務理事から、本日の出席者及び議決権行使書の合計が、過半数を満たしているため定款第18条により本総会が成立すると報告し、開会を宣言した。

## 2 物故会員2名への黙祷

## 3 会長挨拶

出席会員に対してお礼、豚熱防疫業務、狂犬病予防注射業務、とこわか国体馬術業務に対してお礼。月1回の三役会で方針を協議して、会の運営を行っているあいさつ。

## 4 来賓挨拶

三重県農林水産部「更屋部長」及び医療保健部「加太部長」の祝辞紹介。新型コロナウイルス感染拡大防止対策により顧問弁護士、顧問税理士には大阪市からの出席をご遠慮いただいた。

## 5 議長選出

事務局から議長の選出を諮ったところ事務局一任の声上がり、定款第17条の規定により三泗支部会員、高山泰樹氏を選出し、満場一致で議長が決定し、議長就任挨拶を行った。

## 6 議事録署名選任及び書記の指名

議事録署名人: 定款第23条2項の規定により、議長及び会長が行う。

書記: 津支部会員 高橋千佳氏と事務局員小緑初美を指名した。

## 7 議事の経過の要領及びその結果

### 第1号議案 令和2年度事業報告及び決算報告並びに監査報告の件

事務局から事業報告の説明を行った。会議及び講習会等は新型コロナウイルス感染症の影響で中止又はweb開催が多くなった。副会長から、貸借対照表より令和3年3月31日現在の自由に使える一般正味財産額は16,741,126円、それとは別に指定財産として会の退職給付規程による職員の退職積立金が813万円余と激甚災害時活動積立金が107万円余あり、資産合計は27,106,926円ある。令和2年度は、税引き前で3,430,599円の赤字決算だった。その主な原因は、会員数の減による会費収入の減、狂犬病集合注射の減による事業収入の減、等によると考えていると説明をした。正味財産増減計算書で昨年度との増減について説明した。財産目録により、まだ1,600万円余あり、即座に破綻はないと考えている。しかし、経費の削減は、引き続き努力をしていくと説明した。

監査報告は代表監事の古野優氏からあり、その後、質疑に入った。

津支部会員から、赤字を減らさないと数年で破綻する。退会者が多いようだが、入会者への働きかけ等、その取組状況について質問があった。

副会長から、破綻のことは理解している。新採があれば部会長及び支部長から入会への口添えをお願いしている。また、事務局の職員の問題もある。と答弁。

小動物部会長から補足答弁、辞めていった開業獣医師へのアプローチは常に行っている。ライブ等の、レクリエーションにより、横の交流をはかっている。その他の質問は無く、議長が採決をとったところ、賛成152名で承認された。

### 第2号議案 令和3年度会費の賦課及び徴収方法の件

事務局から、一般会費及び部会費は前年度と同額、納入口座は議案書のとおりと説明。議長が質疑を

求めたところ、津支部会員から、毎年赤字が、解決策はあるのかと質問があった。

副会長から、1つの案は経費削減の努力に合わせて、事務局の2名の正規職員の件です。あと2年で1名が60歳の定年退職を迎え、退職金を支給して円満退職となる。そこで、職員は1名になる。これからの議論として、そこからどうしていくかということ。今の三役の考えとしては、事務局に職員2名は必要だろうと思っている。1名だと、その職員が急遽休むと事務局に誰もいなくなる、それを三役が肩代わりするのは難しいので、一つの方法として再任用制度を考えている。再任用にすると退職時給料の6~7割の額で再雇用するので、概算2百万円弱ほど経費減になる。再任用制度は60~65才まで、本人が希望した場合、経営陣は65歳まで雇用しなければならないという法律がある。現時点では再任用制度の規程がないので、令和3年度中にも規程に盛り込み理事会で諮っていこうと思う。これなら3年位後には、今の会費であれば、切り詰めてやっていけば収支トントン位でいけるんじゃないかと考えている。あるいは、1名の正規職員に1名のパート、アルバイトという方法もあるのではないかと私の中では思っている。ゆくゆくは会費をどうしていくのかという議論になっていくかと思うが、と答弁。

伊賀支部会員から、元県職の正会員会費を準会員制度等取り入れて金額を下げてもどうか。専務理事から謝辞。いろいろ意見をお聞きし、一つの案として今後考えていきたいと答弁。ほかに質問はなく、議長が採決をとったところ、148名の賛成で承認された。

### 第3号議案 理事の選任の件

事務局から、県を退職された藤村元昭会員が、畜産家畜衛生部門理事を辞任されたことに伴い、定款13条第1項(3)により、新理事に県の巽俊彰会員を選任することといたしたいと説明した。

議長が採決をとったところ、152名の賛成で承認された。

理事 住所:三重県四日市市富洲原町32番3号

氏名:巽俊彰 なお、被選任者は、席上その就任を承諾した。

### 第4号議案 特別会員の推薦の件

事務局から、定款第6条に基づき、伊勢志摩支部会員 酒井増幸氏80才を特別会員に推薦いたしたいと提案があり、議長が採決をとったところ、賛成152名で承認された。

### 付帯決議

議長が議案書の付帯決議を読み上げ、賛成が過半数となり承認された。

### 報告事項

令和3年度事業計画及び予算は、定款45条に基づき3月18日(木)開催の理事会で承認を受け、いる。公益法人県報告を済ませている経過と概要について事務局から説明した。

### 令和3年度事業計画、取組方針

(1)狂犬病予防事業の推進(2)動物愛護事業の推進(3)大規模災害時発生時の動物救護事業活動の取組と推進(4)獣医療学術に関する研修会と各部会の研修会の開催、学会への積極的な参加の推進

### 予算額

経常収益47,600,000円、経常経費も同額で、±0円予算。 質疑なし。

## 8 閉会

15時25分 予定の審議がすべて終わり散会した。

以上の議事の内容を記録し、定款第40条により、議事録署名人において署名捺印をする。

令和3年6月20日